

関西フードマーケット イズミヤと阪急オアシス 来年4月に合併

(株)関西フードマーケットは11月1日、100%子会社のイズミヤ(株)と(株)阪急オアシスを2023年4月1日付けで合併すると発表した。阪急オアシスを存続会社とし、イズミヤを吸収合併する。存続会社の商号は両社の食品スーパーの屋号から「イズミヤ・阪急オアシス株式会社」となる。それぞれの屋号は存続させる方針。

イズミヤと阪急オアシスは店舗フォーマットを見直し、オペレーションの再構築を実現するため、事業構造改革に取り組んでおり、2021年にSM戦略機能と事務所の集約、2022年4月には本社機能、商品・販促等の本部機能の一元化、10月からは店舗運営機能の一元化を進めている。両社の合併で更なる経営の意思決定の迅速化、事業基盤の強化を図る。

また、2023年にはシステム統合も予定しており、現在取り組み途上の商品・業務フロー等においても、より効率的な取り組みを進め、人的投資とともに生産性を高める。

【合併後の状況】(予定)

- ▽変更日=2023年4月1日(予定)
- ▽名称=イズミヤ・阪急オアシス株式会社
(合併後に商号変更予定)
- ▽所在地=大阪市北区角田町8-7
- ▽代表者=林 克弘 代表取締役社長
- ▽設立年月日=2006年9月1日
- ▽事業内容=スーパーマーケットの経営
- ▽資本金=1億円
- ▽決算期=3月31日
- ▽大株主=(株)関西フードマーケット100%